

産業消防常任委員会会議記録

日 時 令和3年6月17日（木曜日）

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第4委員会室

午前10時25分 散会

付託事件

報告第22号中第1表中歳出中第7款，報告第23号中第1表中歳出中第7款

1 本日の会議に付した事件

(1) 議案審査

- ① 報告第22号 専決処分について（令和2年度水戸市一般会計補正予算（第12号））中第1表中歳出中第7款（商工費）
- ② 報告第23号 専決処分について（令和3年度水戸市一般会計補正予算（第1号））中第1表中歳出中第7款（商工費）

2 出席委員（7名）

委員長	飯田正美君	副委員長	後藤通子君
委員	小泉康二君	委員	渡辺政明君
委員	内藤丈男君	委員	五十嵐博君
委員	安藏栄君		

3 欠席委員（なし）

4 委員外議員出席者（1名）

議長 須田浩和君

5 説明のため出席した者の職、氏名

産業経済部長	鈴木吉昭君	産業経済部参事	川崎幹男君
産業経済部参事兼商工課長	長谷川昌人君	産業経済部技監兼農政課長	深澤和広君
観光課長	小林一仁君	農業環境整備課長	三村隆君
農産振興課長	後藤俊之君	公設地方卸売市場長	宮田正一君
消防局長	小泉直紀君	消防次長	大内康弘君
消防局参事	箕輪重美君	消防局参事兼火災予防課長	石田宏一君
北消防署長	青木剛君	南消防署長	勝村俊則君
消防総務課長	猿田純夫君	消防救助課長	大信成人君

救急課長 栗原政人君

農業委員会
事務局 横山英雄君

農業委員会
事務局次長 吉川正浩君

6 事務局職員出席者

書記 大内しおり君

書記 島田祐輔君

午前10時 0分 開議

○飯田委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから産業消防委員会を開会します。

この際、御報告します。本日、一般傍聴人1名がお見えになりますので、よろしく申し上げます。

〔傍聴人入室〕

○飯田委員長 議事に先立ちまして、今日は委員改選後、執行部の皆さんが出席しました最初の委員会でありますので、この際、委員並びに執行部の自己紹介をお願いしたいと思います。

初めに、私から自己紹介させていただきます。

このたび委員の皆様方の御推挙によりまして、産業消防委員長に就任しました飯田正美でございます。

10年ぐらい前に産業水道委員会にいたんですけれども、久しぶりに戻ってきました。

当委員会は、水戸市の商業、観光、農業、そして消防行政という、非常に重要な部署を所管する委員会です。何分不慣れでございますが、皆様方の御協力によりまして、円満な委員会運営に努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

次に、副委員長、お願いします。

○後藤副委員長 このたび、副委員長に就任いたしました後藤通子でございます。

微力ではございますが、委員長の補佐役といたしまして、円満な委員会運営に全力を尽くす所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○飯田委員長 次に、各委員の方、お願いいたします。

○小泉委員 僭越ですけれども、まず最初に委員として挨拶をさせていただきます。

産業消防委員会ということで、私自身としては、1期目初当選して最初が産業水道委員会ということで、そのときは副委員長をやらせていただいて、そのときの委員長が安藏委員長ということでございまして、これもまた御縁があるなというふうに思いますけれども、今は消防のほうも入って、僕自身も水戸市の伸び代としては、この産業消防委員会が非常に重要であるというふうにも思っておりますので、忌憚のない議論をしていければというふうに思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○安藏委員 安藏栄でございます。

今日から、また新たに飯田委員長、後藤副委員長の下で、大変大事な難しい審議があらうかと思っておりますけれども、私も農政しかあまり分からないんですけれども、広い範囲で勉強しながら議論をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○内藤委員 内藤丈男でございます。

私、半年ばかりちょっと抜けていましたけれども、また戻ってまいりましたので、よろしくお願いいたします。

○五十嵐委員 五十嵐博でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

産業消防委員会は2年ぶりかと思っております。私の場合、何か産業消防と建設企業を行ったり来たりしていて、ただ、2年前は産業水道委員会でしたが。消防の皆様とは文教福祉委員時代から大分御無沙汰しておりますので、よろしくお願いしたいと思います。2年間長くなりますけれども、よろしくお願いしたいと思います。

○渡辺委員 渡辺です。

皆さんから産業水道委員会にどれぐらいいたかとかというお話をお伺いしました。私、昔の都市建設に一度行ったきりで、あとは恐らく、昔、産業水道と言っていたんですけれども、こちらにずっと在籍させていただいたということで、本当に根っこが張ったのかなというぐらい、実は長くおります。私、常々感じているんですけれども、4つの委員会がございますが、やはり創造性とかクリエイティブな、いわゆるそういう仕事に携われるという部分では、観光とか商工行政というのは非常に魅力のある、またやりがいのある仕事、委員会ではないのかなというふうに私は思っております。できれば今後、農業もやはり今までの概念にとらわれないで、新たな農業行政を構築していく必要があるのかなというようにも強く感じております。

今、五十嵐委員から消防のほうの話がありました。こちらに来て、消防局という形で格上げになったと、格上げと言っているのかどうか分かりませんが、そうなったということで、やはり常日頃、我々市民の安心・安全を担保していただいている皆様方への敬意と感謝を持ちながら、さらにこの消防行政が茨城県を代表するような消防局として、皆さん方とさらに力を発揮できるようなお手伝いできればというふうに思っております。飯田委員長さん、後藤副委員長さんの下で幾らかでもお役に立っていければなというふうに願っているところでございます。よろしくお願いを申し上げます。

○飯田委員長 次に、執行部から順次、お願いします。

○鈴木産業経済部長 産業経済部長の鈴木でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○川崎産業経済部参事 参事の川崎幹男でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 商工課長の長谷川でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○小林観光課長 観光課長の小林と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○深澤産業経済部技監兼農政課長 農政課長の深澤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○三村農業環境整備課長 農業環境整備課長の三村でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○後藤農産振興課長 農産振興課長の後藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○宮田公設地方卸売市場長 公設地方卸売市場長の宮田でございます。よろしくお願いたします。

○小泉消防局長 消防局長の小泉でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○大内消防次長 消防次長の大内でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○箕輪消防局参事 参事の箕輪でございます。指令センター担当となっております。どうぞよろしくお願いいたします。

○石田消防局参事兼火災予防課長 火災予防課長の石田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○青木北消防署長 北消防署長の青木でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○勝村南消防署長 南消防署長の勝村でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○猿田消防総務課長 消防総務課長の猿田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○大信消防救助課長 消防救助課長の大信と申します。よろしくお願いたします。

○栗原救急課長 救急課長の栗原と申します。よろしくお願いたします。

○横山農業委員会事務局長 農業委員会事務局長の横山でございます。よろしくお願いたします。

○吉川農業委員会事務局次長 同じく農業委員会事務局次長の吉川でございます。よろしくお願いたしま

す。

○**飯田委員長** 次に、当委員会の担当書記、お願いします。

○**大内書記** 担当書記をさせていただきます大内と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○**島田書記** 同じく島田と申します。よろしくお願いいたします。

○**飯田委員長** 以上で、紹介は終わりました。

この際、お諮りします。当委員会における着席の位置につきましては、現在、御着席のとおりとさせていただきますと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**飯田委員長** それでは、そのようにさせていただきます。

それでは、これより議事に入ります。

さきの本会議において当委員会に付託されました案件は、議場で配付されました議案審査分担表のとおり、報告第22号ほか1件であります。

それでは、審査の進め方について、お諮りします。委員会の審査日程が2日間となっておりますので、本日はまず、執行部に提出案件の説明を求め、次に質疑を行いまして、明日、御意見等を伺った後、採決を行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**飯田委員長** 御異議なしと認め、そのように進めさせていただきます。

お諮りします。この際、当委員会に付託となっております報告第22号ほか1件を一括議題としたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**飯田委員長** 御異議なしと認め、一括議題とします。

それでは、これより執行部から提出案件の説明を願います。

初めに、報告第22号 専決処分について（令和2年度水戸市一般会計補正予算（第12号））中第1表中歳出中第7款（商工費）についてでございますが、報告第23号 専決処分について（令和3年度水戸市一般会計補正予算（第1号））中第1表中歳出中第7款（商工費）についても関連がございますので、これらの案件について一括して説明を求めたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**飯田委員長** 御異議なしと認め、そのように進めさせていただきます。

それでは、長谷川参事兼商工課長。

○**長谷川産業経済部参事兼商工課長** それでは、議案書①の57ページをお開き願います。

報告第22号 専決処分について（令和2年度水戸市一般会計補正予算（第12号））中産業消防委員会所管分につきまして、御説明いたします。

内容につきましては、議案書③の令和2年度補正予算に関する説明書によりまして御説明いたします。

恐れ入りますが、4ページ、5ページをお開き願います。

ページ上段の第7款1項商工費、2目商工業振興費におきまして、令和3年2月の令和3年第1回市議会

臨時会で議決をいただきました令和2年度の一般会計補正予算に計上した商工費のうち事業継続特別対策支援金の一部について、国庫補助事業の年度調整に伴い予算年度の変更を行ったものでございます。

具体的には、令和2年度予算として計上した5億円のうち3億円を令和3年度予算に計上するため、減額したものでございます。なお、事業継続特別対策支援金の事業内容を変更したものではありません。

続きまして、報告第23号でございますが、議案書①の61ページをお開き願います。

報告第23号 専決処分について（令和3年度水戸市一般会計補正予算（第1号））中産業消防委員会所管分について、御説明いたします。

内容につきましては、議案書④の令和3年度補正予算に関する説明書により御説明いたします。

恐れ入りますが、4ページ、5ページをお開き願います。

ページ上段、第7款1項商工費、2目商工業振興費におきまして、先ほど、報告第22号で御説明しましたとおり、事業継続特別対策支援金につきまして、令和2年度予算として計上した5億円のうち、減額いたしました3億円を令和3年度予算に計上したものでございます。

説明につきましては、以上でございます。

○飯田委員長 以上で、提出案件についての説明は終了しました。

それでは、これより質疑を行いたいと思いますが、報告第22号及び報告第23号には関連がございますので、説明と同様にこれら2件を一括質疑としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、一括質疑とします。

それでは、報告第22号及び報告第23号について、質疑のある方は発言を願います。

渡辺委員。

○渡辺委員 今、御報告いただきましてありがとうございます。

今回のこれはいわゆる予算の付け替えというような形になってくるかと思うんですけども、さきの本会議でもこの3億円の活用について、例えば今までの50%の売上げ減を30%減にとか、そういう話も出ていたように記憶しているんですけども、この令和3年度の3億円についての新たな特別対策支援金の取組状況というのは、今、どんなふうになっているんですか。そのところをちょっとお答えください。

○飯田委員長 長谷川産業経済部参事兼商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 ただいまの渡辺委員の御質問にお答えいたします。

現在の特別対策支援金の執行状況でございますが、6月11日現在、申請事業者数が1,627件、申請金額が2億7,410万円となっております。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 2億7,410万円ということは、5億円に対してですよ。5億円に対してなんで、今後のこの事業継続特別対策支援金の推移というのかな、例えば、今後の申請件数とか、その辺のところについての見通しとか、そういう数値的なものは把握できているんでしょうかね。

○飯田委員長 長谷川商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 こちらの支援金の制度でございますけれども、今月末が一応申請期限

ということになってございます。今後さらにこの制度の周知に努めて、なるべく執行、活用促進が図られるように、今後努めてまいりたいというふうに考えております。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 今月末が期限で2億7,000万円ということは、6月11日で2億7,000万円使っているということは、今の現段階で2億3,000万円ぐらいはまだ締切りまでの間に使える予算というふうに考えていいわけですね。そうすると、今月末の締切りで果たしてどれぐらいの申込みがあるのかと。ちまたでは、この事業継続特別対策支援金が周知されていないという話も本会議で出ていましたけれども、ある意味、周知されているとか、されていないとかということよりも、今、いわゆる事業を継続していこうという人たちは、やはり高いアンテナを張っているはずですね。ですから、私が感じているのは、先ほどちょっと話しました50%から30%とかということを今後、考えていかないと、なかなか50%という数字で、もう無理だというような方もいらっしゃる気がするんですけども、今後のいわゆる運用について、何かお考えはお持ちですか。

○飯田委員長 長谷川商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 ただいま、制度の見直し等をというような御質問だったかと思っておりますけれども、さきの本会議の中でも市長が答弁して、そういった見直しの部分についての御発言もあり、御指示もありましたので、どういった中身にしていくかという部分については、今後、庁内のほうでも検討していきたいというふうに考えてございます。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 飲食店とか、商業経済活動をしている店とか、また企業を見ていますと、元気なところ、いわゆるいろいろ知恵を絞って、創造性を持って、新たな商売の方向性に変えたりして、何とか頑張ろうというようなお店と同時に、もう駄目だというような諦めムードの方もいらっしゃるように聞いております。その辺のところについては、今のこの水戸市内の経済活動状況について、商工課のほうではしっかり把握はしているんでしょうかね、これ今の話と連動なんですよ、今後の対応と。ですから、その辺のいわゆる基盤、今の状況をしっかり把握しないと、制度設計もなかなか難しいのかなという気がしておりますので、もしそういう、今のこの状況を調査したというものがあれば、お聞かせをいただきたい。

○飯田委員長 長谷川商工課長。

○長谷川産業経済部参事兼商工課長 直接的な御意見としましては、やはりこういった支援金を頂いてありがたいといった声などもいただいておりますが、やはりまた4月から5月にかけて、県の営業時間短縮、自粛の要請とかもございまして、やはりゴールデンウィークでのそういった交流人口等の減少等で、土産品とか宿泊とか、そういったところが厳しいというような声も伺っております。

そういった状況等も踏まえながら、総合的に考えて今後どういった政策がいいのか考えていきたいというふうに思っております。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 いろいろ調査はしているというふうに理解をします。要はね、私はせつかくの支援金なので、これが例えば、10万円頂いたお店が、それが50万円、70万円の利益になるような支援金の使い方をお

願いたいんですよ。ただ単に、10万円頂いたということで終わってしまったのでは、国がせっかく新たな取組とか、また新たな商品の開発とかに結びつけながら、コロナ後を踏まえた支援をしようという、そういう願いが籠もった支援金だと私は思っているの、ただ単にこれを事務的に、はい、はい、とお渡しするのも大切だけれども、やはりこれをもっともっと生かしてくださいというようなこともあわせて、実は願いたいんですよ。今、ややもすると、熱意を持っている人と熱意がちょっと薄い人で、温度差があつてね。例えば、上から降ってくる金だから、もらえるものだからいいんだというだけで頂いている方もままいらっしゃるといような話もたまに聞くもんですから。やはり、これはみんなの血税なので本当に生かされるようにしっかりね。この2億数千万円残っているものが、例えば、コロナ後の水戸市の経済活動の活力源になるぐらいの気持ちを持ってお渡ししたり、また、皆さんが指導をしたりしていただくことが私は大切なのかなと思います。やはり何とんでも、皆さんから頂いた血税なので、自分たちの懐にまた帰ってくるような還元だけじゃないわけですね。これは本当に、公平・公正な税の考え方から言うと、やはりしっかりお金の大切さも伝えていただければということをお願いしておきたいと思います。

以上です。

○飯田委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 ないようですので、報告第22号及び報告第23号についての質疑を終わらせていただきます。

以上で、提出案件についての質疑は全て終了しました。

それでは、本日の委員会はこの程度をもって散会したいと思います。

なお、明日の委員会は午前10時に開会したいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上をもちまして、本日の産業消防委員会を散会します。

午前10時25分 散会